



「薬物乱用防止教室」を実施しました

○日時：12月6日（金）6時間目

○講師：少年問題アナリスト 上條理恵先生

- 内容：
- ・薬物の種類、身体・脳への影響
 - ・柏市の実情、薬物を使用したことによる事件
 - ・インターネットや「闇バイト」の危険性 など



～皆さんからの感想（一部抜粋）～

- ・薬物とかで依存をしたりすると自分に迷惑をかけるだけじゃなくて他の人にも迷惑をかける事がわかった
- ・薬物は怖いものだと知った。自分の命を自分でなくしたくないとおもった
- ・薬物は、周りも傷つけるから絶対にやりたいとは思わない。#UD とかの意味などを知った。個人情報 は他人にやすやすと見せるものではないと思った
- ・今回の授業を受けて、今までよりもさらに薬物や闇バイトの怖さをあらためて深く実感することができた。これから誰かに悪いことに誘われてもきっぱり断れるようになろうと思った
- ・闇バイトの、募集ページを見たところ怪しさなどあんまりなく、騙されてもおかしくないような感じで、自分も騙されないように気をつけないといけな。薬物もうまい感じにパッケージが変わっていたりして、騙されやすくなっているので注意して、ものも購入しようと思った。
- ・自分がつらい思いをしたときには、ストレス発散方法を見つけたり、様々な人に相談をすることが大事だと今日は改めて学ぶことができたので、これからの生活に役立てていきたいと感じました。
- ・誘われたときの対処法や警察に相談や守ってくれることを知り、一人にならないという安心感があつた。なにかあったら担任の先生と家族に相談したい。

疑問に思ったことを調べてさらに知識を深めてみましょう！

薬物の種類について

種類	作用	隠語
覚せい剤	興奮	エス、スピード、アイス、シャブ
大麻	抑制・幻覚	ハッパ、グラス、チョコ
MDMA	興奮・幻覚	エクスタシー
シンナー	抑制・幻覚	アンパン、ジュントロ

作用について

- ・興奮：脳の中樞神経を興奮させる。いわゆる「ハイになった」状態。
- ・抑制：脳の中樞神経の働きをマヒさせる。そのことによって理性のコントロールが外れてリラックスしたり、多幸感が得られるなど、「酔った」状態になる。眠くなる作用を伴うものも多い。
- ・幻覚：幻視・幻聴など、幻覚をもたらす。

薬物乱用や闇バイトに誘われた時、どう断りますか？ もしもときのために断り方を考えよう。

あなたならどう断る？

学校の帰り道 AさんとBさん二人で歩いていた。
 A「もうすぐテストだけど、全然勉強できてないや…」
 B「そうだよなあ。実はこの前先輩から疲れが取れて気分もスカッとすいい栄養剤があるから一緒に飲もうよ」
 A「_____」

断り方はいろいろあります

1. きっぱりタイプ

⇒誘いに対して、毅然とした態度と言葉で断る

2. 話題転換・仮病タイプ

⇒話題を変えたり、仮病を使ったりして、その場をやり過ごす

3. 説得タイプ

⇒相手を心配し、理由を述べて、やめるよう説得する。